

# ひでお行動

VOL.8

<http://www.hideo-y.org/#top>  
吉泉秀男の毎日の動きがわかります。  
ホームページをご覧ください。

## 3月15日

寝台「あけぼの」5時半過ぎに目が覚める。今日は青少年問題特別委員会熊本県へ「赤ちゃんポスト」の視察、羽田集合7時45分、終点上野駅着7時、間に合うかどうか、大宮で新幹線乗り換え東京その方が早いかな・・・悩んでいるうちに大宮に着く。そのまま上野駅まで、タクシーで羽田へ向かう。運転手と話しながら向かう。警察はタクシーが乗客まちで列を作っている処をめぐり、後ろからと前からロープで挟み駐車禁止と言う取締り、頭に来る。投網をかける取締りである。運転手を通う美味しくて安い店があったが警察の取締りで客が少なくなり嘆いていると言う。社民党頑張ってくれとエールをもらう。7時半に着く、事務局に連絡し朝飯、7時40分に席を立つが集合場所のVIPルームわからず、電話で迎に来てもらう。熊本空港に着き研修視察始まる。「赤ちゃんポスト、こうのとりのゆりかご」は全国的に子ども虐待、遺棄事件が相次いで発生する中、医療法人慈恵病院理事長が子どもを救いたいと言う思いからドイツのベビー・クラッペを参考にして全国初の運用で平成19年から始まった。子どもが育ち生きる権利を親が奪う、こんな悲惨な事を許されない。子どもを捨てることは、何の理由があろうとも子ども虐待そのものであると言いつつ理事長。社会全体で子どもを育てる環境づくりが問われている中で、赤ちゃんポストは大きな問題提起している。不倫で、10代で、生活困窮・・・さまざまな事情がある。子どもには「健や



ながら向かう。警察はタクシーが乗客まちで列を作っている処をめぐり、後ろからと前からロープで挟み駐車禁止と言う取締り、頭に来る。投網をかける取締りである。運転手を通う美味しくて安い店があったが警察の取締りで客が少なくなり嘆いていると言う。社民党頑張ってくれとエールをもらう。7時半に着く、事務局に連絡し朝飯、7時40分に席を立つが集合場所のVIPルームわからず、電話で迎に来てもらう。熊本空港に着き研修視察始まる。「赤ちゃんポスト、こうのとりのゆりかご」は全国的に子ども虐待、遺棄事件が相次いで発生する中、医療法人慈恵病院理事長が子どもを救いたいと言う思いからドイツのベビー・クラッペを参考にして全国初の運用で平成19年から始まった。子どもが育ち生きる権利を親が奪う、こんな悲惨な事を許されない。子どもを捨てることは、何の理由があろうとも子ども虐待そのものであると言いつつ理事長。社会全体で子どもを育てる環境づくりが問われている中で、赤ちゃんポストは大きな問題提起している。不倫で、10代で、生活困窮・・・さまざまな事情がある。子どもには「健や

かに育つ権利」「出自を知る権利」そして親権、何を優先させ他の権利をどう補うか。これまでの常識で図れない課題、親が批判されても子どもに罪はない・・・この課題を取り上げ青少年特別委員会は開催されていく。

かに育つ権利」「出自を知る権利」そして親権、何を優先させ他の権利をどう補うか。これまでの常識で図れない課題、親が批判されても子どもに罪はない・・・この課題を取り上げ青少年特別委員会は開催されていく。

## 3月16日

鳩山政権今日で半年である。弟が自民離党、この動きがどうなっていくか不透明である。私も国会に来て半年、夢中になって走り回って来たが自分自身総括し、6月の地元庄内町議員選挙、7月参議院選挙そして来春の山形県議選挙に向けて気持ちの整理が必要であり、意思疎通が大事になっている。今日は8時から自治労協力議員団会議、遅れて出席。指定管理者制度、臨時職員問題である。すでに自治体職場でも3人に1人が非正規職員となっている。自治労の取り組み、見解が出され取り組みがなされている。改善するには法律改正しなければならないものが多くある。職場を守るために頑張っている中でも、指定管理者制度で民間に移ってしまうケース、当局、議会と一体となってくるから組合にとって、たまったものではない。指定管理者制度の拡大阻止、縮小させていくには、この間の指定管理者制度で失った職場の検証は絶対必要であり、同時にそこで働く人たちの労働条件改善、組織化が求められる。9時10分より国会対策会議、衆議院本会議で「子ども手当」「高校無償化」法案賛否、全国各地で参議院選挙闘っている中でこの関心ある法案に対し社民党討論なしでは存在問われる。いくら議席数が少ないからと言われても参った・・・。



闘っている中でこの関心ある法案に対し社民党討論なしでは存在問われる。いくら議席数が少ないからと言われても参った・・・。

10時半より日ロ協会シベリア委員会と、厚労省社会援護局との意見交換をセット、長い間抑留者援護法に取り組み今議会で成立させる事を確認しながらも、抑留中に死亡された方々5万1千人と推測されているがまだ2万1千人の方が確認されていない。この確認作業を援護局は急いでいるが、今回ロシア軍事公文書館に保管されている約70万人の戦士個人登録カードを日本が入手することができその中から新たに11

9人が特定されるなど運動の成果が出てきている。シベリア抑留問題解決に消極的であった自民党政権から交代した政権で早期にロシアの地で眠っている戦士、そして遺族の方々を安心させ、戦死された方々の供養、再び悲惨な戦争を起さない平和の誓いの為にも、運動を強化し新たな日ロ関係を結ばなければならない。12時から消費者問題特別委員会理事会、12時45分から代議士会、13時から本会議と追われる。子ども手当賛成討論民主党福田議員立つ。初登壇である。福田議員自らの生い立ちも含めた賛成討論期待したかったのに・・・。高校無償化では朝鮮学校は先送り、何なのか。各種学校対象の基準を定め判断するのは・・・民主、自民、公明、共産党、各党の考え方述べ、社民党なし、採決で歯がゆい思いで修正賛成する。2時半から、明後日春闘回答日を控え幹事長と労組激励、4時から農政部会、時間遅れてしまうが、6次化法案などのテーマで意見交換。5時までの時間長くなり、5時20分から土地連労組との意見交換、土地連で組織化されている県は17県、さすが幹事長が現役時代に組織し自治労加盟果たしただけに九州ブロックは多い。もちろん我が山形県は組織されているし全国連絡協議会の代表も山形でもある。職場では予算が対前年比37%と大幅に削られ、職場は不安、動揺が広がり執行部の悩みは深刻である。社民党として対応求められる。悩むのではなく農政部長である私にとっては頑張れる絶好の機会として捉え取り組んでいく決意を新たにする。

## 3月17日

春闘一斉回答日である。今日も重野幹事長と春闘激励で労組訪問である。定期昇給は確保しながらも厳しい回答になっている。中小企業の春闘はこれからである。勝利に向けて頑張らなければならない。特に、定期昇給制度がない企業が8割という中で、益々大手との賃金格差、都市と地方の格差が広がってしまう。終身雇用制度も壊され続け、不安定なパート、臨時、派遣などで働く人たちが増えてきている中で、いくら景気回復と叫んでもむなしい叫びとしか聞こえない。企業にとっては、社会保険料負担などや賃金に連動するものも多く「賃金上げたくても渋る。」事業主も多い。子ども手当、高校無償化など法案が通ってきているが、

税金増では私達の財布のヒモは益々固くなるばかりである。参議院選挙待たなし、社民党マニフェスト、先が明るく展望の持てる、そして具現化できる内容を示していく事が早急に求められている。その一端を担う自分として頑張らなければ・・・皆さん宜しくお願いいたします。



B形肝炎訴訟団要請にくる。全国10地裁で383人が国に賠償を求める訴訟を起こしている。札幌訴訟で最

高裁が集団接種による注射器の使い回しを放置した国の責任を認定し原告全員の勝訴が確定した。これを受け弁護団は原告以外の患者の救済を国に申し入れてきたが、支援策は示されず08年以降集団訴訟を起している。因果関係を立証するのは難しく全国で約140万とも推定されている感染者の叫びは悲痛である。もう既に6名もの原告が亡くなっているし、一刻の猶予も許されない。自民党政権で進まなかった感染者に対し連立政権は支援策を1日も早く打ち出す事が求められるしその一役を担う事を誓う。

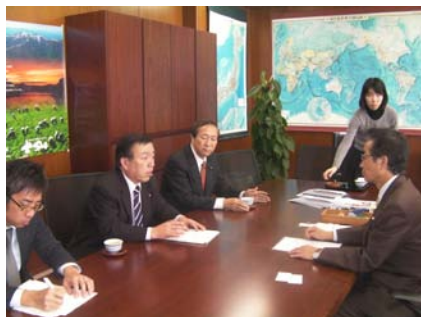
5時半から自治労主催の「沖縄等米軍基地問題議員懇談会」講師は沖縄タイムス社論説委員屋良朝博氏である。私は2度目である。社民党は講師を招いて何度も議論を重ねてきているが、今回民主党議員が多数参加しての懇談会は大きな意義がある懇談会であった。その後、岡崎女史の先輩である大学講師早野木の実博士と意見交換、消費者問題特別委員会も間もなく開催される。消費者基本法など消費者行政を巡る課題も多い。早野博士は消費者相談員として現場もわかり、私にとっては力強い政策マン、紹介してくれた岡崎女史に感謝、福島党首も交えて意見交換される機会も作りながら勉強会を開催していくことを了解していただいた。話し合いは盛り上がり当然夕食へ会場は赤坂「天府」である。上野秘書の大学院卒業祝いも一緒にやると思っていたが、彼女風邪を引いたらしく大事をとって卒業祝いは次回へ・・・11時廻り遅くまでつきあわせてしまい、彼女たちの主人、子供たちに申し訳ない。次回は気を配らなければと反省する。

## 3月18日

はじめて首相官邸に入った。豪華なもの……住んでいる人、仕事する人達私達庶民の暮らしと相当の開きがある。私達の暮らしぶり判



るのかな、ここで日本の針路が、決定されると思うと……だから今日は重野幹事長と沖縄県山内参議員と3人で官房長官に普天間飛行場をグアム、北マリアナ諸島に移転するよう申し入れに来たのである。沖縄県民の声を大事にしろ、……と、官房長官はマスコミで沖縄移設2案が政府の案であるかのように報道されていることに不快感を示し、まだ検討中であり今日の申し入れも含めて検討するという内容から一歩も前に出なかった。しかし、北沢防衛大臣が非公式に米側と接触しようとする動きや総理の発言など見れば官房長官の言い分は受け入れがたいし、重野幹事長、山内議員ともども沖縄県内に移設することは絶対認められない事強く申し入れた。又、官房長官は検討委員会



で出されている案が社民党案と思っていたようであったし、今日申し入れたことは大きな意義があったと感じた。同時に同意人事案に対し、これまでの言動も含め原子力政策で

大きな意見の違う委員の扱いに対し3党協議を重んじる事を強く申し入れ抗議した。今日は朝8時半から社民党常任委員会で岩手県宮古市の地震被害調査報告し、社民党として、激甚指定ははじめ早期復旧に向けて申し入れをする事になり、申し入れ書、時間設定など相変わらずバタバタ追われる。重野幹事長からも日程を入れてもらい農林水産大臣（海外出張のため佐々木政務官）防災担当大臣に申し入れた。農林水産大臣申し入れしているときに宮城県選出民主党安住議員と宮城県副知事、岩手県副知事、漁業組合長と共に陳情帰りでばったり会う。安住議員の日頃の地域活動関心する。

佐々木政務官は被害額が日を追うごとに大きくなっており激甚指定に向けて努力中など前向きな回答頂き、中井防災担当大臣も激甚指定を下す大臣として、社民党にも協力依頼される。昨日はGREE、今日は楽天と私のホームページを見て掲載依頼で執務室来所、楽天では福島党首はじめ、もう154名の国会議員が始めているネット献金の説明受け、選挙法の改正でネット解禁近い状況であると判断し、両方とも私のブログ、ツイッターのページを作ることとした。料金は無料である。この事もあわせ映像の松浦氏とホームページ打ち合わせ。夜8時過ぎに読売記者S氏尋ねてきて、山形の参議院選挙情勢を聞く。

## 3月19日

「必勝、参議院選挙、庄内町議会議員選挙、」総合選対準備会出席、26人の準備員が出席頂き、日頃のご指導に感謝とお礼を述べ、国会報告、参議院選挙区情勢、池田会長から庄内町議会議員選挙情勢報告を受けた後協議に入る。後援会役員を中心としたメンバーで結成する事を確認し、6月の庄内町議会議員、7月の参議院選挙までの日程、課題を確認した。特に庄内町議会議員選挙は定数2名減となり少数激戦が予想される中で我が陣営4名プラス1名当選に向けて確認し、来春の県議選で議席奪還の道筋をつける闘いである事を意思疎通図った。懇親会に移り2次会、3次会と地元で飲食するのは久しぶりであり盛り上がり、11時過ぎになっても終らず明日の行動もあり、晃と一緒に途中で失礼する。おそらく12時過ぎまで続いたのでは……、今日は9時50分から消費者問題特別委員会理事会、10時から消費者特別委員会開催され、福島大臣の所信表明で終わって質疑は25日である、私の質問は9時45分から10時と決まり宇都秘書と質問内容検討に入る。11時半から農林水産常任委員会理事会開催され23日9時50分から委員会開催し、質問時間を与党1時間野党2時間と決まる。23日は本会議も開かれるし、朝鮮学校の各校長が文科省申し入れを設定しているし自分の時間振り分けが大変である。敏速に対応できるよう宇都秘書に願う。明日から3日間連休であり執務室の整理と日曜日仙台で開催される「さようなら障害者自立支援法」集会での原稿内容検討する。急いで3便で戻る準備して羽田空

港向かう。

## 3月20日

新庄最上地区へ街宣、支持者廻り、晃と向かい戸沢で役員と合流し5時前まで行く。前自治労県本部青年部長であるT氏の事務所で意見交換。彼は若くして職場を退職しNPOを立ち上げ、環境グループの方々と実践活動の中から地域に問題提起をしている。大学教授、大学生、経営者、農家など幅広く結集し、その活動はNHKなどマスコミにも取り上げられている。自然豊かなこの大地を活かし活力ある地域にしていくと頼もしい。話ははずみ予定が大幅に遅れる。味噌を手作りして辛みそラーメンを売りにしている店で昼食を早めにとり、「百樹の森」運営している柿崎夫婦宅にお邪魔する。柿崎さんからは選挙で大きな力を頂きながら当選後初めての訪問である。お詫びしながら座敷でご指導頂く。「百樹の森」には県内はじめ全国から各地から、児童から大学生、研究者など多くの方がおとづれる。すべて夫婦のボランティアである。団体バスで訪れ150人を越える日もある。「山を守り山は宝であるし、森林でリフレッシュし心を癒す。森林の持つ他面的機能……」夫婦で目を輝かせ話してくれる。奥さんは出版社から頼まれ既に4冊出版し今、5冊目執筆中である。その原稿料はすべてボランティア活動に消える。「世のため、人のために尽くす」父親からの教えを夫婦で実践している。頭が下がる。帰り際に柿崎さんが手塩をかけて作った「キビ粉」と「もち粉」を頂き、私に「キビ団子をつくり国会の鬼退治してくれ。」と



力強いエールを頂く。新庄最上社民党代表今田宅へお邪魔し、拡大した協力党员申込書を渡し入党手続きをお願いする。参議院選挙情勢の意見交換しながら来春の県議選、市議選擁立作業を本格化する事を確認する。その後既に水車で自然エネルギーに挑戦しているT氏

と自然エネルギーについて意見交換する。5時廻り庄内へ向かい庄内町議会議員擁立のお願いに……自宅に8時過ぎ戻り遅い夕食、妻は当然済ませている。

## 3月21日

「さようなら障害者自立支援法」政党シンポジウム13時開会である。連休で仙台まで4時間もかかる。9時半で出発したが、ギリギリ間に合う。約300人の出席、民主党、共産党と語り合う。出席した両党議員ともこの法案を扱う厚生労働委員会所属である。私は農林委員会、しかし、党首が担当している法案でもあるし、社民党の考え方、取り組みをしっかりと伝える今日の任務である。長妻大臣が障害者自立支援法の廃止を言明した以降、福島大臣担当の元で「障がい者制度改革推進会議」が進められている。大臣は「歴史が変わったと思えるような議論をして欲しい、私たち抜きに私達のことを決めないでと、言う当事者の声をもとにすすめていきたい。」と会議冒頭のべ、これまで4回開催され、夏頃を目処にまとめようとしている。障がい者という言葉に表れているように、障害者と使うこれまでの政権とは違う。シンポジウムは、こうした動きを見ながら①新法までの経過措置、②新法制定にあたってのポイント、③権利条約の批准にあたっての法整備と新たな総合法づくりについて3つの視点にたって各党の考え方を述べフロア参加者からも意見を述べ合うパネラー、フロア一体となった内容であり、企画してくれた実行委員会に感謝申し上げたい。3時半過ぎであり市内行進には参加しないで5時半からの酒田市新堀地区世話人準備会に向かう。途中遅い昼食と早い夕食をとる。山形60里越え坂は雪で圧雪状態、晃に慎重な運転をお願いする。時間間に合わず途中連絡し会場である後藤宅には6時過ぎに着く。選挙戦のお礼を述べ国政報告した後、どう支持者を広めていくのか。議論深めながら5月に国会見学ツアー企画し参加者募集しながら進めていくことを決める。本当に有難い。自民党の強い地番で、社民党员もいない中で真剣に心配してくれる仲間がいることに感謝……今日も遅く帰り当然妻は……でも町内会総会に私の変わりに出席して頂いたのだから。